

大和川流域LETTER

大和川河川事務所の事業や取り組み状況をお知らせします

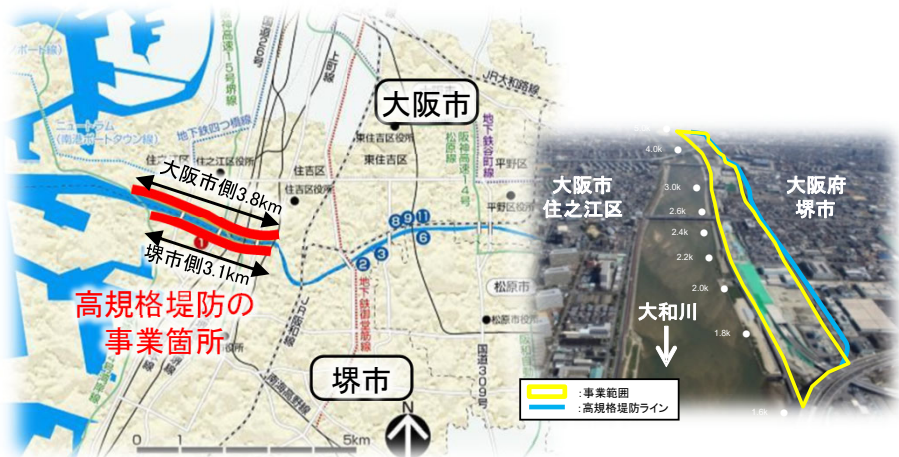
令和6年度11月号



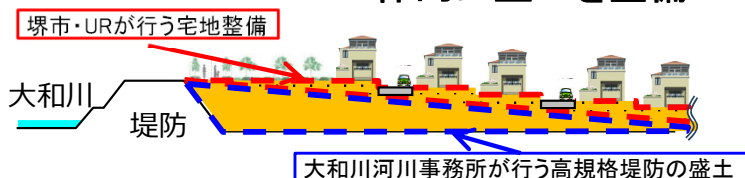
大和川河川事務所では**高規格堤防**の整備を進めています！！

高規格堤防は、普通の堤防と比較して幅の広い堤防です。想定を上回る洪水に対しても決壊しない堤防で、近畿地方の産業や資産が集中している大阪市や堺市など、堤防が決壊すると甚大な人的・経済的被害が発生する可能性が高い区間において整備を進めています。

まちづくり等と一体となって事業を行うことで、堤防で街を守るだけでなく、魅力あるまちづくりを進めていくことができます。



土地区画整理事業(堺市・UR)と一体的に盛土を整備！



高規格堤防の効果



大洪水が来ても大丈夫！
大規模の洪水が起こっても、壊れない安全な堤防なので安心です。

必要に応じて軟弱地盤を改良するとともに、堤防の勾配をゆるくするため、地震時の液状化やすべりにも強い堤防になります。さらに、堤防にオープンスペースが確保できるため、災害時(地震・火災時)の緊急避難場所としても利用できます。

目の前に広々とした水辺の眺望が開け、緑地スペースも十分に確保。さらに、高規格堤防の整備と同時に建て替え事業を伴うのでライフライン・道路などの整備ができ、生活機能が充実した快適なまちづくりができます。

【地元と協力して、インフラ施設・防災についてPR！】



亀の瀬ウェルカムフェスタ2024 開催！

地すべり対策事業を実施している亀の瀬エリア周辺で、地元民間団体や自治体と連携し、防災教育ブース、亀の瀬トンネルツアーやステージイベントなどを企画したイベントを開催しました！

大和川河川事務所は、地すべり対策の排水トンネルの見学ツアー、特殊車両の展示やTEC-FORCEの体験コーナーを実施しました。

- 日 時：令和6年11月24日（日） 10:00～15:30
- 場 所：亀の瀬地すべり歴史資料室
大阪府柏原市大字峠
- 来場者数：約800人
- 共 催：柏原市マイクロツーリズム推進協議会、
日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会
- 協 力：柏原市、三郷町
- 後 援：柏原市教育委員会、三郷町教育委員会



排水トンネル見学（大和川河川事務所）

普段のツアーでは入れない排水トンネルの奥深くまで見学してもらいました。



ステージブース・

物販ブース（柏原市マイクロツーリズム）

ステージでは、音楽ライブやパフォーマンスを実施し、亀の瀬に関連したキッチンカーや物販ブースを出展してもらい、楽しんでもらいました。



防災教育ブース（大和川河川事務所）

緊急災害派遣隊（TEC-FORCE）の体験コーナー、災害時に活躍する特殊車両の展示を実施し、災害について学んでもらいました



アートワークショップ（大和川河川事務所）

マスキングテープを使って、全長50mの資材置き場の目隠し板を活用した亀の瀬の新しい風景をつくるワークショップを実施しました。



プロジェクションマッピング（日本遺産）

亀の瀬トンネルでは、幻の鉄道トンネルを駆け抜ける新感覚の「音と光のエンターテインメント」のプロジェクションマッピングを見学してもらいました。

参加者の感想

- この地域で工事をしていることは知っていたが、ここまで大規模な対策がなされているとは知らなかった。
- 普段の案内ツアーにも参加したことがあったが、それより奥深い排水トンネルを見れるのは貴重で、興味深かった。
- このようなイベントがあると、子供も興味を持ってもらえるもありがたい。
- 特殊車両をドラマで見たことがあり、実際に存在していることに驚いた。
- 国土交通省に入りたい！

【災害が発生した時の準備のために】



水災害への理解・啓発のため地域のイベントに参加しています！

大和川河川事務所は、過去の水害や水害への備えの必要性についてより多くの人に学んでもらうために、地域のイベントに参加し、啓発活動を行っています。

パネル展示による説明だけでなく、災害時に使用する照明車の展示・乗車体験や、流域治水模型を活用した実験など、幅広い人々に興味・関心を持ってもらえるような広報活動を実施しています。

MIRAI SAKAI EXPO PARK in 大仙公園

- 主催：堺市
- 日時：令和6年11月10日（日）10:00～16:00
- 場所：大阪府堺市堺区 大仙公園



パネル展示による説明

令和6年度三市合同総合防災フェア



照明車乗車体験

- 日時：令和6年11月10日（日） 10:00～14:00
- 場所：大和川右岸17.0k付近
- 主催：藤井寺市、柏原市、羽曳野市
- 参加機関：約50機関
- 来場者数：約10,000人

行基さん大感謝祭2024

- 日時：令和6年11月10日（日） 10:00～16:30
- 場所：〈奈良〉春日大社境内飛火野



流域治水模型での実験

大和川流域を立体的に表した模型で、流域治水対策のある時とない時で洪水被害がどれだけ減るか視覚的に体験してもらいました。



外国の方にもご参加いただきました。

CDST（出前授業）を実施中！！

大和川河川事務所では大和川を多くの人に知ってもらうために、事前申込みのあった小学校を対象に出前講座を行うCDST（Class Delivery Service Team）を行っています。

CDST（出前授業）の様子をご紹介します！！

- 時 間：10：00～11：00
- 場 所：小学校の体育館
- 参加者：4年生126人 教職員13名

○講義内容

- ・大和川の概要
- ・はたらく車について（災対車）
- ・河川環境について
- ・パックテスト（実験）
- ・ゴミ問題について
- ・質問コーナー



授業の様子

小学生も積極的に質問や発言をして授業に参加してくれました

パックテスト（実験）



講座では、水の汚れがわかる実験を
やってもらいました

○参加した小学生の感想

- ・大和川について知らない事が沢山あった！
- ・学校のプールにたまっている水は意外ときれいだった！
- ・醤油一滴垂らすだけでとても汚かった！
- ・川を汚さないように全部食べてキッチンに流さない！
- ・災害対策車を見てみたいと思った！

～～よくある質問～～

Q.費用はいくらかかりますか？

A.費用は一切かかりません。

大和川河川事務所では、大和川のことを多くの子どもたちに知ってもらうために出前講座を行っております。相互に日程の良い日を調整できしだい、そちらへ訪問いたします。

Q.用意するものはありますか？？

A.いくつか用意していただきたいものはあります。

◆必要（どうしても用意できなければ相談してください）

- ・黒板またはホワイトボード
- ・子どもたちになじみのある池や川の水（水質実験に使用）
- ・実験用の机、バケツ、ぞうきん

◆準必要（なくても講座はできます）

- ・スクリーン
- ・プロジェクター

CDST（出前授業）は随時受付中！！

申込方法や詳細は右のQRコードよりご確認ください！



国土交通省近畿地方整備局 大和川河川
事務所 | 出前講座について (mlit.go.jp)